

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
プロダクトデザイン科											
プロダクトデザイン実習 3C											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	大西邦彦			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
CAD・CGの技術を利用し自分の立体アイデアを表現する技術を学ぶ。ソリッドモデラーであるFusion360の特性を理解し、特性を生かしながらより高度な知識と表現技術を習得する。											
到達目標											
Fusion36ソリッドデータ作成の優位性を確認しながら1年次学んだ基礎的内容に加え、より応用の効く立体データ生成方法を習得し、一般データオペレータとしても通用するレベルの到達を目指す。											
授業方法											
(前半) 3D-CADソフト、Rhinoceros3Dの応用的な造形およびデータ作成スキルを習得する。1年次に学んだ基礎スキルをベースに構造的な考えも入れ、エンジニア視点を考慮したデータ作成技術を学ぶ。(後半) 3D-CADソフト、Fusion360を用いて3次元モデリング法の基礎を理解し、簡単なプロダクトの2D図面・3Dモデルを作成できるようになる。											
成績評価方法											
課題70%課題を総合的に評価する。 成果発表30%授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
Fusion360の表現特性をさらに深く理解し、ソリッドデータ作成の優位性を確認しながら基礎的スキルの習得を目標とする。											
教科書教材											
教科書：Fusion360入門材料：特になし											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンスRhinoceros 3D応用 1										
第2回	Rhinoceros3D応用 2										
第3回	Rhinoceros3D応用 3										

2021年度 日本工学院八王子専門学校

プロダクトデザイン科

プロダクトデザイン実習 3 C

第4回	Rhinoceros3D応用 4
第5回	Rhinoceros3D応用 5
第6回	Rhinoceros3D応用 6
第7回	Rhinoceros3D応用プレゼン
第8回	Fusion360ガイダンス・基本操作 1
第9回	Fusion360基本操作2
第10回	Fusion360基本操作3
第11回	Fusion360基礎造形課題 1
第12回	Fusion360基礎造形課題 2
第13回	Fusion360基礎レンダリング課題 1
第14回	Fusion360基礎レンダリング課題 2
第15回	Fusion360基礎造形課題プレゼン